

海洋プラスチックごみについて考える

“i Action” Small actions can make a big difference.

一人ひとりの小さな行動の積み重ねが未来の糸魚川を守る。

海洋プラスチックの問題を市民の皆さんに考えてもらうきっかけとして、令和4年度からセミナーを行っています。「30年後の海には、魚よりごみの方が多くなる？」など、これからの時代を生きていく子どもたちにとっても、海洋プラスチックごみは深刻な問題です。

今年度は、子どもたちに海や環境について考えてもらうセミナーを行いました。

第1弾 空とぶサカナ × i Action

6/10(土)

海洋プラスチックごみなどを使ったアート作品の展示やワークショップなどを通し、環境問題について考えるサステナブルアートプロジェクト「空とぶサカナ」が、糸魚川で出張開催されました。

海洋プラスチックを使ったチャーム作りのワークショップや、海や環境を守るために行いたい「未来への約束」を書いてもらいました。



ワークショップの様子



「未来への約束」がたくさん集まりました

第2弾 ビーチクリーン & 海の生き物観察

7/8(土)

能生海水浴場で、ビーチクリーンと海の生き物観察を行いました。

海水浴場の砂の中には小さなプラスチックごみがあり、短時間で多くのごみが集まりました。

海の生き物観察では、小さな魚やエビ、タツノオトシゴなど多くの生き物を採取し、講師から名前や特徴などを解説してもらいました。

多様な生き物が暮らす糸魚川の海の豊かさを再発見しました。



ビーチクリーンの様子



採取したも網で生き物を

第3弾 チリメンモンスター 図鑑を作ろう!

10/1(日)

川と海がつながる姫川の河口でビーチクリーンを行いました。

その後、清掃センターを見学し、各家庭から出されたごみの処理方法を学びました。

最後は、ちりめんじゃこの中にまぎれている小さな海の生き物たち(チリメンモンスター)を探し、図鑑を作成。海には様々な生き物がいることを知り、海や川が汚れることで、生態系に影響を及ぼす可能性があることを学びました。



清掃センター見学の様子



チリメンモンスター図鑑を作成しました

i Action フォトコンテスト 開催

テーマ「糸魚川の環境を考える」

募集

- ▶ 美しい糸魚川の風景や次世代に残したい糸魚川の景色の写真
- ▶ 海洋汚染、温暖化や気候変動の影響を受けている糸魚川の写真
- ▶ その他、環境問題を考えるきっかけとなるような写真

応募方法 写真とその写真を選んだ理由を記載のうえ、下記のどちらかの方法でご応募ください。

- ① i Action のInstagram (@i_action_pj) のDMで送付
- ② [kita-re@air.ocn.ce.jp] 宛にメールで送付

※「件名:iActionフォトコンテストに応募」で送付ください。

Instagram



@I_ACTION_PJ

最優秀賞には、
1万円相当の
商品をプレゼント!
ぜひ、ご応募ください!

応募期限 12月17日(日)

問合せ先 環境生活課 環境係 ☎552-1511